



おひさま

ひと目で分かる！「令和4年度茅ヶ崎市在宅高齢者実態調査」結果報告

①在宅高齢者実態調査とは？

3年ごとに各地区担当の民生委員・児童委員が高齢者宅を一軒ごとに訪問し、聴き取り調査を行っています。

②令和4年度の調査について

新型コロナウイルス感染症の影響をふまえ、**感染症対策に心がけ**、約2万人を対象に調査を実施しました。



③回答率について

新型コロナウイルス感染症の影響もあり、合計2,357人の調査はできませんでしたが、**全体の回答率は、88.4%**と高い結果になりました。

④調査結果について

調査結果は前回（平成30年度）に比べ、**ほぼ横ばいの数字**となりました。調査結果の一部を抜粋し、以下に掲載しています。

調査結果（一部抜粋）

☆かかりつけ医療機関の有無



医療機関名を記載した方（「あり」）の割合が**78%**
医療機関名を記載していない方（「なし」）の割合が22%となりました。

☆地域包括支援センターの利用状況について

「はい（利用したことがある）」の割合が25%
「いいえ（知らない）」の割合が28%
「知っているが、利用したことがない」の割合が36%
「未回答（未記載）」の割合が11%となりました。

暮らしのことで悩みごと等がある場合には、担当の民生委員・児童委員にご相談ください。地域包括支援センターをはじめとする適切な窓口におつなぎいたします。

なお、担当の民生委員・児童委員が分からない場合は、茅ヶ崎市役所の地域福祉課にお問い合わせください。

